



但馬水産技術センターだより



海況情報 (K2116号)

令和3年7月27日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

1. 大型クラゲの出現状況について

大型クラゲ（種未定含む）の出現状況をお知らせします。

長崎県の対馬ではまとまった出現が続いており、定置網では1日に1,000個体の入網報告もあります。対馬暖流の下流部では、島根県浜田市沖、隠岐諸島周辺でも確認されており、今後は山陰全域で増えると考えられます。後続の動向にご注意ください。

【対馬海峡】

- ・漁業情報サービスセンターの出現状況とりまとめによると、7/12～7/19の長崎県対馬の定置網における入網は5～1,000個体以上/日（サイズ：傘径20～100cm）となっています。

（出典：一般社団法人漁業情報サービスセンター <http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>）

【山陰】

- ・島根県海面（浜田市沖）の定置網で、7/14～22に3～20個体（サイズ：傘径15～30cm）の報告があります。
- ・島根県西ノ島町の採介藻で、7/23-26に数個体/日（サイズ：傘径70cm）の報告があります。
- ・島根県西ノ島町、隠岐諸島西郷地区、海士町の定置網で、7/23-26に1～30個体/日（サイズ：傘径60～70cm）の報告があります。

【その他】

- ・国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所によると、対馬及び済州島周辺での目撃情報をもとに日本海における移動予測を計算した結果では、先端は8月上旬には能登半島、9月上旬には津軽半島に達することが予測されています。

（出典：国立研究開発法人水産研究・教育機構 <http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/2021/20210716.html>）

2. 大型クラゲ目撃情報の提供をお願いします。

- ・月日
- ・位置（緯度・経度、あるいは海区番号、〇〇岬地先、〇〇沖□kmなど）
- ・個体数（目撃数、あるいは入網数/網など）
- ・サイズ（クラゲの傘の直径、約70cm、70～100cmなどおおよその大きさ）

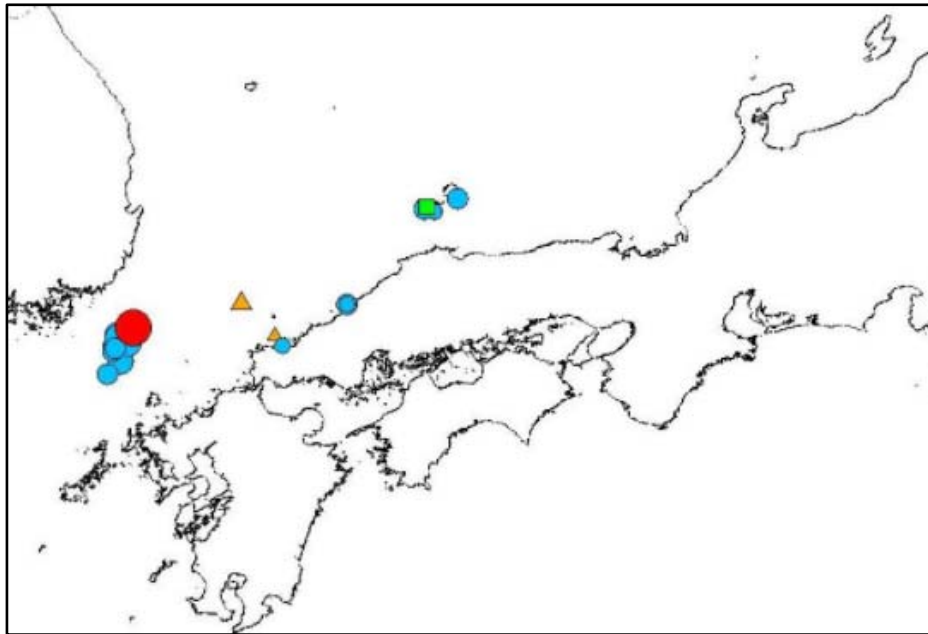
お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター（鈴木）TEL：0796-36-0395

FAX：0796-36-3684

ホームページ： <https://www.hyogo-suigi.jp/tajima/>

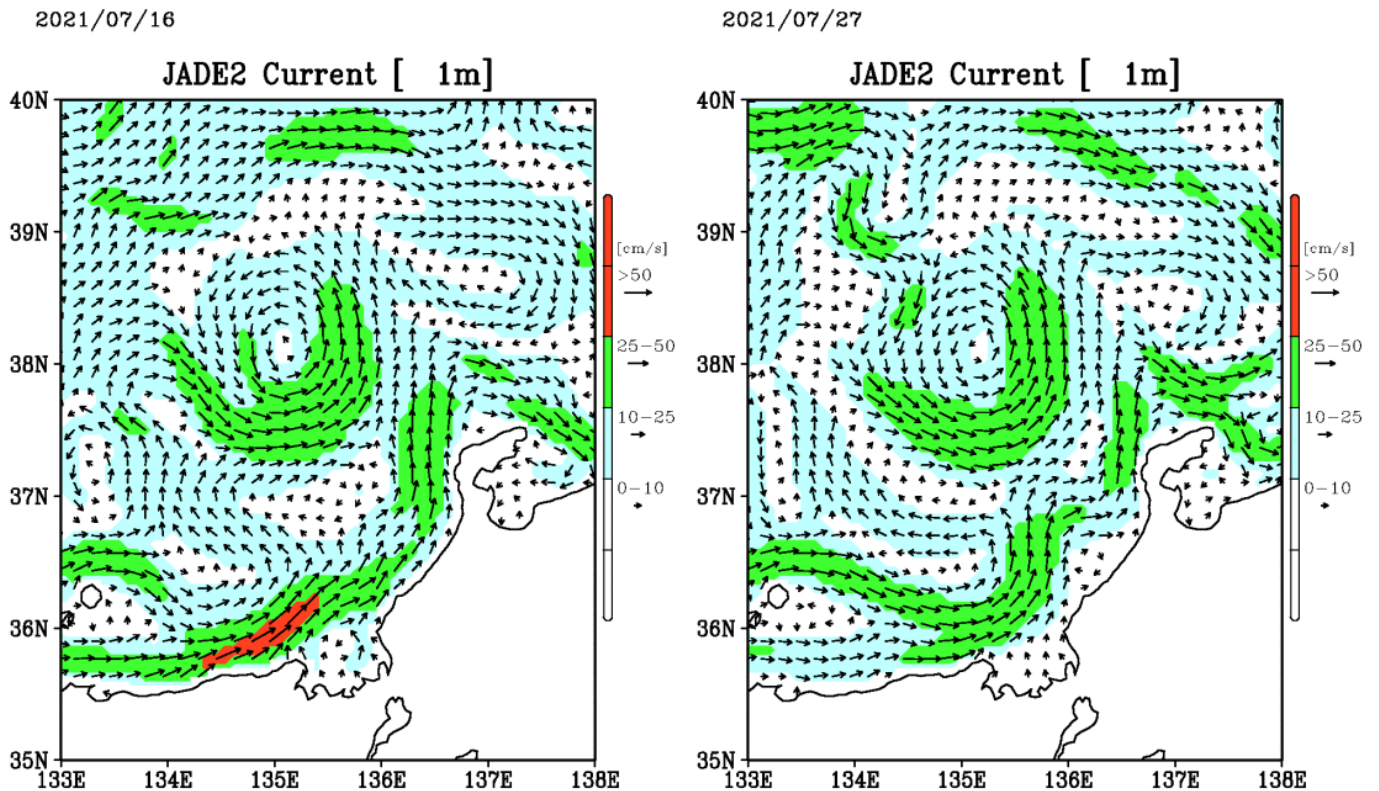
(参考資料)

■最新の大型クラゲMAP(漁業情報サービスセンターHP7月27日更新分より一部抜粋)



出典：JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>

■拡張版日本海海況予測システム (JADE2) で予測された西部日本海の表層1m深の流速ベクトル分布図 (7/27出力) (左が7/16の再現図、右が7/27の予測図)



※流速値50cm/sで約1ノット